

兵庫県議会議員

石井ひでたけ県政報告

vol. 56 2013年9月号

まっすぐに ひたむきに
県政へ 全力投球



～一步一步 前へ～

発行元: 石井ひでたけ事務所

For The Future

いつもお世話になり ありがとう
ございます。

石井ひでたけ

です!

石井ひでたけホームページ
<http://www.ishihidetake.info>

みるみる 通信



*** 2014年度当初予算編成へ重要政策提言 ***

～もっと身近に県政を～

皆さんこんにちは。まだまだ残暑厳しき折ですが、ご健勝にてお過ごしでしょうか?先般、井戸知事に対して来年度当初予算編成に向け、会派から重要政策提言をいたしましたので、そのことを中心に今号はお届けいたします。また、皆様方のもとに、この「みるみる通信56号」をお届け出来る頃には9月定例県議会(9月24日～10月25日)が開会中ですが、前号でご報告の通り、今年度は決算特別委員のメンバーとして決算審査を行います。日頃、感じている身近な県政施策を中心に取り上げながら質問をしていこうと思っています。



井戸知事に会派を代表して
重要政策提言書を手渡しました。

さて、神戸市では10月27日に神戸市長選挙が行われます。560万都市の兵庫県の1/4強を占める「政令市神戸市」の新たなトップを選ぶ大変重要な選挙です。県・市がこれまで以上に連携できる新しい市長の誕生を期待しているところです。

2014年度の県当初予算編成に向けて、特に重要な政策とした9テーマ73項目の重要政策提言を9月13日、井戸知事ら県当局に手渡しました。

提言では、TPP協定交渉参加による国民生活への影響、領土問題における近隣諸国との関係、原発・エネルギー問題への対応など情勢は不安定で将来への不安感が払拭されていないと指摘。その上で、「経済・雇用・医療・福祉などの重要な課題に県民本位、生活重視、現場主義の立場からの十分な取り組みが期待されている」との観点から提言書をまとめました。*****

*** 主な提言内容 ***

「地域主権社会」の確立に向けて

○県内分権の推進

広域・専門的な視点からのきめ細かな支援や情報提供に努め、「県から市町への権限移譲検討会議」で、市町の能力や実情を踏まえた権限移譲計画の策定作業に取り組むこと。

○「関西広域連合」による取り組みの強化

国出先機関の関西広域連合への移管実現に向け、国にさらなる働きかけを行い、移管後の円滑な業務執行を見据えて基礎自治体や住民への理解醸成に努めること。

「持続可能な行財政構造基盤」の確立に向けて

○第2次行革プランの着実な推進と総点検について

徹底した「選択と集中」で予算や事務事業等の思い切った見直しを行うこと。3年目の総点検では医療・福祉・教育・治安など行政サービスの低下を招かないよう配慮すること。



「健康福祉社会」の実現に向けて

○地域医療の確保

医療機関の適切な役割分担、相互連携を進め、かかりつけ医の普及・定着を基本に、医療機関が効率的に機能するシステムの構築、助産師の確保対策の充実と助産院の設置支援を進めること。

○総合的な自殺対策の推進

自殺対策として地域のつながりの再構築に県民運動として進め、うつや引きこもり問題も総合的に取り組むこと。

「子どもが輝く社会」の実現に向けて

○いじめや問題行動、

不登校等に対応する生徒指導の充実

いじめや不登校などの問題行動等を早期に発見・対応し、教員の生徒指導の取組状況を常に点検・改善する。地域とも協力しながら未然防止の体制整備を早急に進め、心に寄り添う生徒指導の推進体制確立、教員の資質向上等、人的支援の充実を図ること。

○安全・安心な学校づくりの推進

市町立学校施設の耐震化促進を支援し、防犯訓練・防犯教室を進めるなど、安全・安心な学校づくりに地域全体で取り組むこと。また、実効ある通学路の安全点検、安全対策を講じること。



「危機管理型社会」の実現に向けて

○防災・減災対策

自然災害に備える基盤整備やシステムを構築し、「減災」の観点からハード整備・ソフト対策が一体となった防災体制の確立に取り組むこと。

「産業活力社会」の実現に向けて

○雇用対策の充実

若年者の雇用の安定に少子化対策の観点からも積極的に対策を進め、雇用・福祉・教育分野における担当部署の連携体制を構築し、就業体験等による職業意識の涵養やキャリアカウンセリングなどに取り組むこと。

女性就労について出産、育児による不利益が生じないよう、企業への働きかけを強化すること。

「環境循環型社会」の実現に向けて

○農水産物ブランド戦略の推進

消費者や実需者のニーズを把握し、ブランドとしてふさわしい品目の選定や品質の改善、新品種の開発などを通じて他県産よりも優れた商品の生産を図るとともに、効果的な宣伝活動で全国の主要都市や海外への販路拡大を積極的に推進すること。



「快適で潤いのある社会」の実現に向けて

○着実かつ戦略的な社会資本ストックの維持・

更新の推進

「つくる」から「つかう」へと視点を変えた取り組みを進めること。また、費用対効果が低いものは「こわす」ことも視野に入れて取り組むこと。さらに、社会資本ストックの維持・更新を着実かつ戦略的に進めるため、民間活用の仕組み・手法を積極的に取り入れること。

○空き家対策の推進について

長期間放置された空き家対策についての市町への支援を行うとともに、国に対して関係法令の整備を求めるとともに、必要な措置を講ずること。

「こころ豊かな共生社会」の実現に向けて

○外国人県民が暮らしやすい地域づくりの推進

多彩な国際交流を展開するとともに、外国人県民との相互理解を深め、外国人人材の活用を視野に入れた地域の活性化を図ること。



～政務調査活動報告 管外調査(新潟県・富山県)～

我が会派では毎年、会派メンバーと県外の先進事例を調査しており、今年は主に自然エネルギー政策や地域福祉などを中心に8月5日から2泊3日でおこないました。

まず、新潟県庁では「新潟県における自然エネルギー政策の取組み」を調査しました。

新潟県は新潟版グリーンニューディール政策として二酸化炭素など地球温暖化ガスの排出削減や再生可能エネルギーの開発を進めており、担当職員から説明を受けました。

その後、新潟県阿賀野市にある「新潟東部太陽光発電所(電気事業として自治体が設置した全国初のメガソーラー発電)」を視察しました。

富山県富山市役所では、「公共交通を軸としたまちづくり～コンパクトシティ戦略による富山市型都市経営の構築～」について説明を受けました。過度な自動車依存による公共交通の衰退に対応して、LRTネットワークの形成や、中心市街地のさらなる利便性向上のための自転車共同利用システムの導入などコンパクトなまちづくりをめざしています。

続いて、富山県庁で「富山型デイサービスと富山型地域福祉の推進」について調査しました。誰もが一緒に身近な地域デイサービスを受けられる地域づくりを進めています。また、国に対して「とやま地域共生型福祉推進特区」を申請し、認定されました。

その後、富山型デイサービス等の施設を運営しているNPO法人を訪ねました。認知症の方、精神障がいのある方、学生や子供たちと様々な利用者が1つのグループホームで生活を共にしており、大変参考になりました。

スポーツの秋の到来！

ほっと一息～



六甲全山縦走大会の申し込み(今年から抽選)を終えました。今年で連続10回目の挑戦となります。また、神戸マラソン(フル)にも運よく当選しましたので、11月の本番に向けて徐々に体作りで励んでいこうと思っています。

いよいよ日本100名山もあと1座～趣味で登山をしています、全国各地の山をこれまで登ってきました。いよいよ日本100名山も残すところ奥穂高岳のみとなりました。今年中には踏破できそうです。

石井 秀武 (いしい ひでたけ)
昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住
白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、
阪神・淡路大震災後、会社を退社、代議士秘書
平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選
平成19年・23年 再選
【現在】兵庫県議会議員(3期目) 会派幹事長
議会運営委員会 委員 農政環境常任委員会 委員
行財政構造改革県民会議 委員 広報委員会 副委員長
民主党兵庫県総支部連合会 組織委員会 委員長
兵庫県宅地建物取引業協会 顧問 兵庫県議会スポーツ
振興議員連盟 副会長 兵庫県自転車競技連盟 会長他
【趣味】ドライブ 自転車 登山(日本100名山挑戦中)他

〒651-2113

神戸市西区伊川谷町有瀬537-3

E-mail: ishiihidetake@gmail.com

TEL / 078-978-0667

FAX / 078-978-0668

県政のご相談・お問い合わせは事務所まで。必ずご氏名・ご連絡先をお知らせください。

～月曜県政相談会開催中～

どんどん
ご意見・ご要望を
お寄せ下さい。

